

# 第55回 2016 JPC 開催要領

1. 名 称 第55回 2016年 ジャパンパッケージングコンペティション  
(2016 JAPAN PACKAGING COMPETITION)  
- 2016 JPC -
2. 開催趣旨 2016 JPC (ジャパンパッケージングコンペティション) は、商品化され販売されたパッケージの優秀性を競うもので、今回で第55回を迎える長い歴史があります。  
近年、パッケージデザインには、使いやすさなど従来の機能に加えて、安心・安全、環境への配慮など多様な要求がなされており、社会的責任も増大しています。パッケージデザインは、こうした状況を乗り越え、豊かな暮らしを実現する新しい開発、提案が求められています。  
2016 JPCは、商品化されたパッケージを広く募集し、それらを総合的・多角的に評価して、優秀作品を顕彰します。また、受賞作品を公開展示し情報提供することで、今後のパッケージデザイン開発に寄与し、もって社会に貢献したいと考えています。
3. 主 催 一般社団法人 日本印刷産業連合会
4. 後 援 経済産業省、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人日本包装技術協会、公益社団法人日本マーケティング協会、一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会、日本百貨店協会
5. 協 賛 ジャパンムック株式会社、平和紙業株式会社
6. 応募規定 平成26年1月1日より平成27年12月31日までの間に商品化され、市販された商品パッケージおよびPOP。(パッケージと一体化してデザインされたもの)  
・当コンペティションに未応募の作品
7. 出品料 審査・展示料として、単品商品1点13,000円(同一ブランドで形、色違い2点まで単品扱い可)。ファミリー商品15,000円(同一ブランドで形、色違い3点以上)。POPは16,000円。(税別)
8. 申込方法 申込み用紙に記入の上、出品商品と商品写真(手札サイズ、サービスサイズ可)を添付して搬入場所事務局に送付して頂くか、搬入場所へ持参して下さい。

9. 募集期間 平成27年12月4日（金）～平成28年1月22日（金）
10. 搬入日時 平成28年1月27日（水）・1月28日（木）の両日  
及び場所 日本印刷会館 2階展示室  
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8  
TEL03（3551）5011
11. 審査場所 同上
12. 審査日時 平成28年1月29日（金）午前10時～午後5時迄
13. 審査員（順不同・申請中）  
井上 淳、加藤 芳夫、坂井田 稲之、古屋 一、土村 健治、塚田 宗紀、  
丹羽 洋子、松崎 笙子、宮崎 紀郎、成毛 慎一、経済産業省担当官
14. 賞の内容及び性格（申請中）
- ☆経済産業大臣賞（2点）  
パッケージとして総合的に最も優れており、社会的・経済的に最も価値があると判断されるもの。（下記視点で、1部門、2部門各1点）  
1部門 保護、機能、構造、デザイン等、市場性に最も優れているもの。  
2部門 安全性、リサイクル性、環境対応等が特に配慮され、最も優れているもの。
  - ☆経済産業省製造産業局長賞（2点）  
パッケージとして、保護、機能、構造に配慮され、包装の簡易化、資材の減量化、デザイン表示等、包装の適正化に優れているもの。
  - ☆経済産業省商務情報政策局長賞（3点）  
商品情報の的確なアピールとメッセージ性があり、商品企画およびパッケージ形態等がユニークで優れているもの。
  - ☆一般社団法人日本印刷産業連合会長賞（5点）  
印刷加工上、特に優れていると判断されるもの
  - ☆公益社団法人日本パッケージデザイン協会賞（1点）  
デザインの的に、特に優れているもの。
  - ☆公益社団法人日本包装技術協会会長賞（1点）  
包装技術の面で、特に優れているもの

☆公益社団法人日本マーケティング協会賞（1点）  
マーケティング上の観点で、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会賞（1点）  
パッケージの機能を満たし、しかもPOP効果が特に優れているもの。

☆日本百貨店協会賞（1点）  
贈答品の観点から、特に優れていると判断されるもの。

☆部門賞（各部門原則2点）  
各部門の中で、総合的に高水準にあり、賞として推奨に値すると判断されるもの。  
洋菓子、和菓子、洋食品、和食品、中華・エスニック食品、健康食品（ビタミン類は除く）、一般飲料、アルコール飲料、衣料品、薬品、化粧品、化粧雑貨、一般雑貨、電気機器、贈答用品、POP、包装紙・ショッピングバック、地域産業商品、リニューアル商品。（19部門）

☆奨励賞（若干）  
以上の賞以外で優れているもので、奨励賞に値するもの。

15. 入賞発表 出品者には公表前に通知、正式発表は展示会で発表します。

16. 授賞式 如水会館：東京都千代田区一ツ橋2-1-1  
平成28年4月12日（火）午後2時～午後4時30分迄

17. 展示会 東京会場：日本印刷会館展示場  
平成28年4月12日（火）～4月14日（木）午前10時～午後5時迄  
（初日は午後1時より、最終日は午後4時迄）  
大阪会場：平和紙業ショールーム  
（大阪市中央区南船場2-3-23）  
平成28年4月18日（月）～4月22日（金）午前10時～午後5時迄  
（初日は午前11時より、最終日は午後4時迄）

●尚、上記場所以外で展示する場合があります。

## 〈審査基準〉

- A) パッケージとしての市場性が優れていること。
  - a) 商品価値が高揚されていること。
  - b) 市場の訴求性が優れていること。
  - c) 印刷加工が優れていること。
  - d) 内容品質と関連性をもち、且つ表示が的確であること。
  
- B) パッケージとしての機能・構造が優れていること。
  - a) 内容品を完全に保護していること。
  - b) 使いやすい機能を持っていること。
  - c) 素材の選び方が適正、且つ有効であること。
  - d) 包装コストのパフォーマンスに優れていること。
  - e) 製品工程が無理なく、輸送・保管に便利であること。
  - f) パッケージのアイデアが優れていること。
  
- C) デザインとしての総合調和があり独創性を持っていること。
  - a) 美的で品位があること。
  - b) 内装と外装が総合調和に優れていること。
  - c) 模倣性のないこと。
  
- D) パッケージとしての社会性が配慮されていること。
  - a) 安全性が配慮されていること。
  - b) 適正包装がなされていること。
  - c) 後処理性が考慮されていること。
  - d) 環境に配慮した設計がなされていること。
  - e) ユニバーサルデザインに配慮されていること。